

【語学学習】

管理番号 フリガナ 氏名 生年または結成年 居住地	職業・役職・肩書き等	経歴	活動内容	過去の講演・実技等のテーマ			
	活動に関する資格等			対象者	活動可能地域 市内 市外		
42	敬和学園大学人文学部教授	立教大学文学部ドイツ文学科卒業後、学習院大学大学院へ進学し、博士課程修了(ドイツ文学専攻)。この間、1981年～1983年にドイツのボン大学とハンブルク大学に留学。 1991年に敬和学園大学着任、2000年より現職。	・「グリム童話」、ミヒャエル・エンデのファンタジー小説のほか、ドイツ文学一般について ・ナチス・ドイツ期の女性雑誌を通して第二次世界大戦を考える ・ドイツ語講座	●H29 ジェンダーで社会を考える講座「幸せの追求～親と子、そして戦争」 ●H30 グリム童話と人権～『グリム童話』に描かれた女性たち～ ●R1 シンデレラを読み解く～私たちが知っているシンデレラとはちょっと違うグリム童話～	成,女	全市	新,
7757ヒサ	ドイツ語教員免許状						
桑原 ヒサ子 1953 西区							
278	英語教育コンサルタント(英語のgeneralist)、JAPANサッカーカレッジ非常勤講師、エッセイスト、元NHK文化センター講師、新潟日報カルチャースクール講師 他	明治大学文学部英米文学専攻卒業、横浜市立新井中学校教諭、新潟第一中学・高等学校教諭、開志学園高校非常勤講師、JAPANサッカーカレッジ高等部非常勤講師、MOONRIVER English Academy主宰、NHK文化センター新潟校講師、新潟日報カルチャースクール講師、駅前カルチャーセンター講師、NHK新潟放送局ラジオ・テレビ番組出演、阿賀北ロマン賞特別選考員、文芸しばた運営委員	学研「スーパーアンカー英語辞典」執筆者、NHK新潟放送局ローカルテレビ番組コーナー「にいがたEnglish Café」担当、JAPANサッカーカレッジ高等部非常勤講師、「阿賀北ロマン賞」(敬和学園大学主催地方文学賞)一次選考委員、「文芸しばた」運営委員、エッセイ作品「エイゴのころ」(連載)、電子書籍「やっぱり英語はおもしろい!」、「目からウロコ! 英語歳時記101」など。その他翻訳作品「ビジネスネゴシエーションの鉄則101」、英語情報誌「English Journal」、コラム「エイゴのころ」連載、新潟日報夕刊コラム「晴雨計」連載。	●H29 「地域、そして自分からの国際化」 ●H30 「生活英語プラスで人生に潤いを」 ●H30～R1 「気軽にエッセイを書こう!」講座	全て	全市	三,新,加,燕,五,阿,胎
2777シヨウ	外国語〔英語〕教員免許						
西沢 翔 1955 北区							
144		1971～1972年、アメリカ南カリフォルニア州チャールストンに留学。2009年機械商社を退社。2009～2010年NSGエアリーゾート専門学校で日本語講師。2010～2011年中国南京信息工程大学で日本語教師。2016、2017年クロスバール新潟で「日本語ボランティア養成講座」を開講。	日本語を母語としない人達に、日本語を指導する際の基本的な知識や技術を身につけてもらう講座。生涯学習としてボランティアで日本語を教えることに関心のある人たちへの講座です。国際理解・国際交流・異文化に関心のある人たち向け。年齢性別は問いません。	●H30～R2 日本語ボランティア養成講座	成	全市	三,新,加,燕,五,阿,胎
8767ミル	英検2級、漢検2級						
長谷川 実 1946 北区							
185	外国語講師、通訳	PONTIFICIA UNIVERSIDAD CATOLICAで教育学部を卒業後、結婚のため来日。スペイン語を公民館などで教える。スペインマドリード大学院教育学部に在学中、「日本人学生に提案する再帰動詞」の研究で修士号取得(MBA)。	言語ガイドで子ども英語を教えています。スペイン語も教えています。保育園で英語を教えています。日本語→ポルトガル語、英語→スペイン語 江南警察署の協議会委員も務めていました。日本語・英西通訳、DELE審査官もしています。朱鷺メッセ外国人相談センター新潟の相談通訳者をしています。昨年は、新潟県の農業青年等国際交流推進事業研修での通訳、新潟県警察本部国際犯罪捜査実務専科通訳人を介した取り調べ実習に、通訳として参加しました。	全て	全市	新,阿,	
876ミ	講師(英語、スペイン語、ポルトガル語)、DELEスペイン語能力試験面接官認定、日本語能力検定2級、JETRO3級、ケンブリッジ大学子ども英語能力試験面接官認定(YLE)、英語教授法国際認定資格、TKT( Teaching knowledge Test by ケンブリッジ大学)						
保坂 口ミ 1965							
160	(株)新潟TLO代表取締役、(株)UniBio(ユニバイオ)代表取締役	新潟大学S40卒業、(株)荏原製作所入社。米国駐在16年間、中国駐在4年間。(株)新潟TLO社長H16～現在、(株)UniBio H23(株)UniBio設立。 海外とのビジネス経験(約30年間)を生かし、産学官連携の仕事をH16より継続するなかで新潟県に植物バイオの技術を導入し、産業活性化、革新技術を通じ地方創生に貢献したい。	20年以上の海外生活で経験した異文化の中でいろいろな人種、国籍の人たちと如何に仲良く仕事をしていくかを米国、中東、中国、東欧の人々と経験しました。 H16年以来、産学官の連携の仕事を通じ、新潟県の若い人達に新しい産業(植物バイオの技術)を通じ、地方活性化に取り組んで来ています。 新しい化粧品原料や再生医療に用いる、アニマルフリーの試薬開発と製造・販売の活動と産学官連携実施中。	成,齡,男,女	全市	三,新,	
1777ヨウジ	特になし。過去に新潟大学客員教授を経験。産学連携を通じ、文部科学大臣賞受賞(H18)						
結城 洋司 1942							